

No.165 福岡県吉富町（SDGs推進及び政策アドバイス全般）

地域力創造アドバイザー	曾根 進 氏 (A613)
活用分野	環境保全・SDGs、地域づくり人材の育成・教育、自治体経営イノベーション
活用期間（頻度）	令和5年度～令和7年度（月1～2回程度）
キーワード	#SDGs #政策連携 #官民連携 #地域づくり #行動変容 #観光振興 #ふるさと納税 #AI #持続可能 #職員研修 #ペロブスカイト #脱炭素 #海洋ごみ #ブルーカーボン #企業版ふるさと納税

【目的】

地方創生・SDGs・脱炭素の政策実現のため、令和5年度より専門家を招へい。令和6年度に内閣府よりSDGs未来都市に認定され、令和7年度はSDGsの特徴である“横断的・横串の政策実現”実行のため、庁内職員の知見及び創造性の向上、SDGs未来都市選定後のアドバイス及び政策提案、町が目指している脱炭素日本一へ向けた具体的アドバイス、多世代複合型交流施設を含めた国策連動及び官民連携による外部財源確保等、2030年の自立・自走及び2050年カーボンニュートラル達成に向け基盤構築することを目的とする。

【内容】

- AIによる政策立案研修及びワークショップ
- SDGs住民アンケート実施及び検証、SDGs吉富ミライづくり会議開催
- 内閣府SDGs未来都市政策実現サポート（ペロブスカイト検討等）
- 吉富町海岸清掃及びシープラス教室(ワークショップ)開催
 - ・こどもを入り口に、大人の行動変容を促す
- アサギマダラによる観光振興立案等
- 地方創生政策勉強会及びセミナー開催
- 狭小の町連合の企画立案及び政策実行
- 先進自治体への視察企画及び随行（高知県、香川県、大阪府、鹿児島県等）など



シープラス教室開催



地方創生セミナー開催

【成果（見込み）】

- 吉富町の内閣府SDGs未来都市認定及び計画策定のサポートを実施。
- 係長以下の職員対象に政策立案AIワークショップを実施し、横断的な政策立案ができるレベルになった。（3回実施）
- 官民連携が庁内のスタンダードとなり、外部原資獲得の企画立案等が行われている。
- 吉富町がSDGs未来都市に認定されている地域住民周知率が率が50%を超えるなど町内に浸透。



狭小自治体視察(山口県和木町) 168